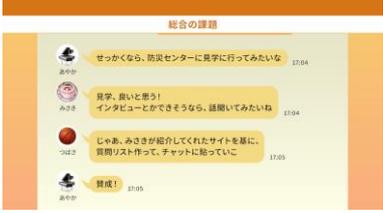


■タブレットを活用した学習活動について考えよう

【教材 21】SNS 等のトラブル, 適切なコミュニケーション (小 5～中 1)

<シナリオ・スライド>

<p>導入編</p>		<p>【シーン 1】 <u>学習用タブレットの活用について説明を受ける</u> 中学 1 年生のたくみさん。学習用タブレットを使うときは、学習の目的でのみ使うようにすること、先生から説明を受けています。</p>
<p>00 : 36 ～</p>		<p>【シーン 2】 <u>学習の目的以外のことにタブレットを使ってしまう</u> 自室でタブレットを使って宿題をした後、つい学習に全く関係ない動画を見始めてしまい、お母さんに注意されます。</p>
<p>01 : 35 ～</p>		<p>【シーン 3】 <u>チャットでグループワークを行う</u> タブレットの学習用グループチャットアプリを使って、みんなで総合の課題について話し合いをしています。しかし、あやかさんが学習に関係ない話を始めてしまい……。 ★考えるストップポイント① (03 : 12)</p>
<p>03 : 20 ～</p>		<p>【シーン 4】 <u>チャットでの議論が上手にできない</u> ある日の朝、学習用グループチャットアプリに、たくさんの通知が届いていました。みさきさんが、深夜にたくさんのチャットを送ってきていたようです。 ★考えるストップポイント② (03 : 55)</p>
<p>04 : 03 ～</p>		<p>【シーン 5】 <u>チャットでの議論が上手にできるようになる</u> 学習用タブレットを使って、みんな上手に学習活動ができるようになってきました。これからもみんなで上手に議論をしていきたいと、たくみさんは考えています。 ★考えるストップポイント③ (05 : 39)</p>
<p>解説編</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; background-color: #e0f0e0;"> <p style="text-align: center;">タブレットを用いた学習活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学習の目的で活用する ● ルールやマナーを守って、上手に議論を深める </div>	<p>タブレットを活用して、上手に学習活動を行うためには、学習の目的に沿って、適切に活用することが大切です。 また、他の人とチャットなどで話し合いをするときは、ルールやマナーを守って、上手に議論を深めていくことが大切です。</p>

1. 動画教材を使うに当たって

<教材のねらい>

学習者用端末を使用する場合には、「学習の目的」で取り扱うこととされているが、学習の目的以外での利用も散見され、チャットの利用や学習の目的以外でのサイトの閲覧などのトラブルも報告されている。

そこで、具体的に「学習の目的」や「適切なチャットの利用」といえるのはどれなのかを話し合わせることで、学習者用端末の利用について考えさせる機会としたい。さらに、主にチャットについてのルールやマナー、議論を深めるための上手な活用方法についても話し合わせることで、トラブルを防ぎながら効果的に活用できる力を育てたい。

<指導観>

GIGA スクール構想により、多くの学校で 1 人 1 台端末や高速大容量の通信環境が整備された。一部の学校では、グループチャットでの議論や、端末を家庭に持ち帰っての学習などの、効果的な活用も実施されている。

これらをトラブルなく、よりよく活用するためには、学級でのルールづくりが重要である。特に、学習の目的以外での端末利用やチャットでのトラブルを防ぐためにも 1 人 1 台端末を活用するためのルールづくりは重要であるが、「学習の目的」や「適切なチャット利用」は、個人によってその捉え方がズレやすく、なにが学習の目的といえるのか、なにが適切なチャット利用なのかについて、全てを具体的に示すことは難しい。

そこで本教材では、「学習の目的とはなにか」、「チャットで気を付けることはなにか」を議論させることで、学校だけでなく家庭においても「この使い方は学習の目的と言えるのか」、「迷惑なチャットの使い方をしていないか」を自問し、自ら行動する力を育てたい。さらに、ルールやマナーを守りながら、議論を深めるための上手な活用方法についても考えさせることで、これからの学習で上手にチャットを利用するための活用能力や活用態度を育てたい。

<指導時のポイント・留意点>

「学習の目的で使いなさい」、「チャットを気を付けて使いなさい」という指導ではなく、「学習の目的とは何か」、「チャットで気を付けることはなにか」を考えさせ、自分自身の行動を振り返らせたい。また、それを踏まえて、実際のチャット利用の事例を踏まえながら、チャットのルールやマナーを守りながら上手に活用することの重要性に気づかせたい。

<動画教材視聴時のポイント>

動画教材は、以下の 5 つのシーンで構成されている。

【シーン 1】 学習用タブレットの活用について説明を受ける

【シーン 2】 学習の目的以外のことにタブレットを使ってしまう

【シーン 3】 チャットでグループワークを行う

★考えるストップポイント①

【シーン 4】 チャットでの議論が上手にできない

★考えるストップポイント②

【シーン 5】 チャットでの議論が上手にできるようになる

★考えるストップポイント③

各シーンの主人公（たぐみさん）や登場人物の行動の、何が問題だったのかを考えさせながら視聴させる。

<取扱い教科等>

●小学校

- 特別の教科 道徳 A 主として自分自身に関すること〔善悪の判断, 自律, 自由と責任〕)
(特別活動 学級活動 (2)イ よりよい人間関係の形成)
(特別活動 学級活動 (2)ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成)

●中学校

- 特別の教科 道徳 A 主として自分自身に関すること〔自主, 自律, 自由と責任〕
(特別活動 学級活動 (2)ア 自他の個性の理解と尊重, よりよい人間関係の形成)
(特別活動 学級活動 (2)エ 心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成)

<情報モラル指導モデルカリキュラム表への対応>

「1.情報社会の倫理」「3.安全への知恵」

小学校 a3-1: 他人や社会への影響を考えて行動する

中学校 a4-1: 情報社会における自分の責任や義務について考え, 行動する

2. モデル指導案: 特別活動(学級活動) 指導案

<本題材の目標>

- ①「学習の目的とはなにか」, 「チャットで気を付けることはなにか」を議論することで, 適切に学習者用端末を利用するために気を付けることを考えることができる。
- ②議論を深めるための上手なチャットの利用について考えさせることで, チャット利用におけるルールやマナーの重要性や活用方法について考えることができる。

<授業実施前の準備・事前指導>

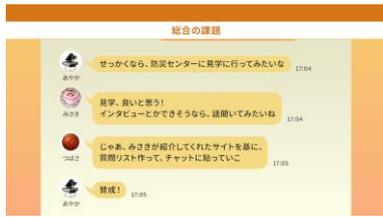
子どもたちのチャットの利用状況やトラブルの経験などの実態を把握しておく。

<本時の展開>

学習活動	指導のポイント
<p>【問題の発見：5分】</p> <p>1. 事前アンケート（P8を活用）の結果を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> チャットの利用状況（回数や時間）、トラブル経験など 	<ul style="list-style-type: none"> チャットの利用状況やトラブルについて全体で共有する。
<p>2. 本時の課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>タブレットを活用した学習活動の進め方について考えよう</p> </div>	
<p>【問題の確認：小学校 20分，中学校 22分】</p> <p>3. <u>【シーン1】 学習用タブレットの活用について説明を受ける</u> <u>【シーン2】 学習の目的以外のことにタブレットを使ってしまう</u> <u>【シーン3】 チャットでグループワークを行う</u> までの動画を視聴</p> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;">    </div> <p>★考えるストップポイント①（03：12） 「どうして上手に話し合えなかったのかな？」 上手に話し合えなかった原因について考えさせ、学習の目的以外のことを話してしまっていたことなどに気付かせる。 なにが学習の目的といえるのかについて考え、グループで話し合い、全体で共有する。</p> <p>【カード教材で考えよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習の目的といえるのはどれだろうか？ 	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p><導入動画> たくみさんがタブレットを活用して学習活動を行う話です。ルールやマナーを守りながら、学習用タブレット上手に活用する方法や態度について、考えながら見てみましょう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物の行動の何が問題か、考えながら視聴するよう促す。 シーンを振り返りながら、登場人物の行動の問題点を共有するように促す。 カード教材を用いて、グループごとに話し合わせ、意見の相違について認識

<p>①ゲーム型の学習サイト</p> <p>②課題の途中の課題とは関係ないチャット</p> <p>③プログラミングのゲームの体験</p> <p>④勉強の休憩中に音楽を聞く</p> <p>⑤部活の参考となるサイトの閲覧</p>	<p>するよう促す。</p> <p>(なお、カード教材を準備できない場合には、大型提示装置による投影や板書による指導も考えられる。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「どのように行動したらよいか」を具体的な場面で考えるように指導する。 場面をセットで考えさせるとともに、どうしてそう考えたのかの理由も、きちんと説明できるように指導する。 学習場面を事細かく指定することは難しいので、各自が学習場面を自律的に考え、適切な使い方を考えることが大切であることを前提としてまず押さえたうえで、学習活動におけるグループチャットでのマナーや上手な議論について考えさせることに繋げる。
<p>【解決方法の話合い：小学校 15 分，中学校 18 分】</p> <p>4. 【シーン 4】 チャットでの議論が上手にできない までの動画を視聴</p> <div data-bbox="349 1095 732 1312" data-label="Image"> </div> <p>★考えるストップポイント② (03 : 55)</p> <p>「グループチャットを送る時の、マナーってなんだろう？」</p> <p>なにが適切なチャット利用なのかについて考え、グループで話し合い、全体で共有する。</p> <p>【カード教材で考えよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> オンラインでグループワークを行う時にされたら嫌なことは？ <ol style="list-style-type: none"> ①夜遅い時間にチャットしてくる ②グループの誰も返信してくれない ③たくさんのメッセージを送ってくる ④すぐに返信を求めてくる ⑤自分の知らないところでグループを作られる 	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の行動の何が問題か、考えながら視聴するように促す。 シーンを振り返りながら、登場人物の行動の問題点を共有するように促す。 カード教材を用いて、グループごとに話し合わせ、意見の相違について認識するように促す。 「どのように行動したらよいか」を具体的な場面で考えるように指導する。

5. 【シーン 5】 チャットでの議論が上手にできるようになる までの動画を視聴



★考えるストップポイント③ (05 : 39)

「どうして上手に議論ができたのかな？」

上手に議論できた原因について考えさせ、上手に議論するためのルールやマナー、さらには議論を深めるためのポイントについて、グループで話し合い、全体で共有する。

【話し合ってみよう】

- 上手に議論するためには、どんなことに気を付ければよいかな？

- 登場人物の行動の何がよい行動か、考えながら視聴するように促す。

- シーンを振り返りながら、登場人物のよい行動を共有するように促す。
- 上手に議論するためのルールやマナー、ポイントについては、なぜそう考えたのか、どうすればそれを守ることができるのかまで考えさせる。
- 意見の中でも、特に情報モラルに関わるルールやマナーについては全体に投げかけ、自分ならどう守ることができるかを考えさせる。
- 子供から意見が出ない場合は、次のような意見を一例として紹介する。
「まずは相手の意見に肯定的な反応を示す」（誰からも反応がないと不安になるかもしれない、肯定的な反応をすると他の人も意見が出しやすくなる）
「すぐに返信がなくてもイライラしない」（少し待ってみる）

【解決方法の決定 : 5分】

6. 話し合ったことをもとに、今後、学校や家庭でタブレットを使って学習活動を行う際に、自分はどのようなことに気を付けるか、どのように活用するかを決めて、ワークシートに書く。

- 本時に学んだことを家族に共有させ、感想をもらうようにする。

- 以下について、確認する。
 - 学校から貸し出されたタブレットは学習の目的で使うこと、さらに学習の目的とはなにかを自分自身でも考えること。
 - チャットを上手に利用するために、ルールやマナーを考え、それらを守るために工夫すること。

<板書計画（例）>

アンケート結果

タブレットを使っていて、
他の人とトラブルになったことがある

はい

いいえ

タブレットを活用した 学習活動について考えよう



【学習の目的といえるのはどれだろうか？】

①ゲーム型の 学習サイト	②課題の途中の 課題とは関係ないチャット	③プログラミングの ゲームの体験	④勉強の休憩中に 音楽を聞く	⑤部活の参考となる サイトの閲覧
-----------------	-------------------------	---------------------	-------------------	---------------------

【オンラインのグループワークでされたら嫌なことは？】

①夜遅い時間に チャットしてくる	②グループの誰も 返信してくれない	③たくさんの メッセージを 送ってくる	④すぐに返信を 求めてくる	⑤自分の 知らないところで グループを作られる
---------------------	----------------------	---------------------------	------------------	-------------------------------

・上手に議論するためには、どのようなことに気を付ければよいか（その理由）。

・どうすれば、それを守ることができるか。

<事後指導>

- ①朝の会や帰りの会等で取組状況について話し合ったり、保護者からのコメントを紹介したりして、学んだことを振り返らせるとともに、実践の継続化につなげる。

タブレットを活用した学習活動について考えよう

年 組 番 名前

課題

1. 【考えるストップポイント①】学習の目的といえるのはどれでしょうか？ そう考えた理由も書きましょう。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> ①ゲーム型の学習サイト | <input type="checkbox"/> ②課題の途中の課題とは関係ないチャット |
| <input type="checkbox"/> ③プログラミングのゲームの体験 | <input type="checkbox"/> ④勉強の休憩中に音楽を聞く |
| <input type="checkbox"/> ⑤部活の参考となるサイトの閲覧 | |

2. 【考えるストップポイント②】オンラインのグループワークでされたら嫌なことは何ですか？ そう考えた理由も書きましょう。

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> ①夜遅い時間にチャットしてくる | <input type="checkbox"/> ②グループの誰も返信してくれない |
| <input type="checkbox"/> ③たくさんのメッセージを送ってくる | <input type="checkbox"/> ④すぐに返信を求めてくる |
| <input type="checkbox"/> ⑤自分の知らないところでグループを作られる | |

3. 【考えるストップポイント③】上手に議論するためには、どんなことに気を付ければよいでしょうか？ そう考えた理由も書きましょう。また、どうすればそれを守ることができるかについても書きましょう。

4. 学んだことを保護者に伝えて話し合い、意見や感想を書いてもらいましょう。

カード（教材 21）：「学習の目的といえるのはどれだろうか？」

①	②
ゲーム型の 学習サイト	課題の途中の 課題とは関係ないチャット
③	④
プログラミングの ゲームの体験	勉強の休憩中に 音楽を聞く
⑤	
部活の参考となる サイトの閲覧	

カード（教材 21）：「オンラインのグループワークでされたら嫌なことは？」

①	②
<p>夜遅い時間に チャットしてくる</p>	<p>グループの誰も 返信してくれない</p>
③	④
<p>たくさんのメッセージを 送ってくる</p>	<p>すぐに返信を 求めてくる</p>
⑤	
<p>自分の知らないところで グループを作られる</p>	